

令和7年度 第2回 和歌山市入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所		令和8年1月9日（金） 和歌山市役所 東庁舎4階 入札室	
出席委員氏名		荒木 良一 後 亮 奥 智香子 齋藤 久美子 三岩 敬孝（委員長） (五十音順・敬称略)	
審議対象期間		令和7年4月1日～令和7年10月31日	
抽出案件（総件数）		都市建設局 2件	議事 1 入札及び契約手続の状況について 2 抽出事案について 3 その他
一般競争入札	事前審査型	企業局 1件	
	郵送方式	都市建設局 1件	
	持参方式	企業局 1件	
	電子入札方式	都市建設局 2件	
	公募型指名競争入札	企業局 1件	
	指名競争入札	都市建設局 1件	
	随意契約	企業局 1件	
	委員からの意見・質問、 それに対する回答	意見・質問	回答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による建議の内容		なし	

(委員からの意見・質問、それに対する回答等)

【入札及び契約手続きの状況について】

(委 員)	(令和7年度上半期分の入札及び契約手続きの状況について説明) 入札不調について、年度によって不調件数が多い年と少ない年が隔年で見られますが、工事の発注件数が影響しているのでしょうか。
(事務局)	発注件数によるところよりも、工事内容が影響していると考えられます。 同一案件が2回不調となった場合は、それぞれを1件としてカウントしています。そのため、1回不調となった工事は2回目も不調となることが多く、相対的に件数が増える結果となっています。
(委 員)	1回不調となった案件について、再度公告する際に入札条件の見直しは行っていますか。
(事務局)	地域要件の見直しを行い、入札参加可能な業者の枠を広げています。
(委 員)	建設工事と建設コンサルタント業務では落札率に差がありますが、なぜですか。
(事務局)	最低制限価格の計算方法が異なるためです。

【抽出事案について】

① 青少年国際交流センターアクセス道路新設改良工事その4

(事務局)	(抽出事案の概要について説明) 特別簡易型総合評価落札方式の案件となります。予定価格は事前公表ですが、調査基準価格、失格価格等は事後公表となっています。まず、標準点として一律100点が与えられます。それから加算点として評価項目ごとの各業者の点数があり、標準点と加算点の合計が技術評価点になります。次に、評価値ですが、これは技術評価点を入札金額で割って算出する除算方式で算出し、この評価値の最も高い者が落札者となります。今回の工事では、29者の応札があり、3番目に低い金額で入札した業者が、評価値でも最高となり、落札者となりました。
(委 員)	入札経過書において無効となっている者について、その原因は何ですか。
(事務局)	入札時に提出が必要な書類に不備がある場合、無効となります
(委 員)	入札経過書において失格となっている者について、その原因は何ですか。
(事務局)	失格価格変動下限額に、開札当日に決定するランダム係数を掛けたものが失格価格となり、失格価格を下回る金額で応札した者は失格となります。

② 山口小学校小荷物専用昇降機更新工事

(事務局)	(抽出事案の概要について説明) 本工事は、学校施設内に設置された小荷物専用昇降機の更新工事であり、工程管理に配慮を要するものでした。また、昇降機設備の更新を伴う工事であり、工事費に占める機器費の割合が高い工事であったことから、入札に参加可能な業者が限定されたものと考えられます。
-------	--

(委 員) (事務局)	予定価格と同額の応札がありますが、予定価格は事前公表ですか。 事前公表となります。
(3) 六十谷第2浄水場東施設水処理機械設備工事	
(事務局)	(抽出事案の概要について説明) 今回の工事は、沈殿池の機械設備を新設するもので、機器はメーカーから購入可能であることから入札に付しました。一方で、監理技術者の減少や、水処理施設に専門的ノウハウ・メーカー独自技術が必要であること、沈殿池全体で責任施工が求められることから、応札者は1者となったものと考えられます。また、電子入札方式により入札参加機会が拡大され、競争性が確保されたことから、落札率は低くなったものと考えられます。
(委 員)	2度目の開札において、応札者が1者であるにもかかわらず、落札率が高くなつていらない要因は何ですか。
(事務局)	予定価格が高く、受注意欲が高かったためと考えています。
(委 員)	1度目の開札は和歌山市内の業者を対象としていますが、本工事に入札参加できる可能性のある業者はありましたか。競争性が担保されていますか。
(事務局)	和歌山市外の業者であっても、市内に営業所があれば参加可能としているため、対象となる業者は27者あり、十分に競争性は担保されていました。
【その他】	
・該当なし	